



すみだだより

令和6年4月8日 校長 朝日滋也

入学、進級、おめでとうございます。

令和6年度の新学期を迎えました。新しい出会いがあり、仲間と共に新しい学年で、それぞれの目標に向かって活動を始めます。どんな学びがあるか、どんな成長があるか、楽しみです。

私は、校長の朝日滋也（あさひしげや）と申します。本校着任3年目を迎えました。この2年間、子供たちと毎朝出会い、日々成長していく姿を見ることができ、私自身も元気をもらい、気付きや学びがたくさんありました。保護者の皆様、関係の皆様には心から感謝申し上げます。

明日の入学式には、小学部35名、中学部25名、高等部42名の新生を迎え入れ、総計356名が学ぶ学校として教育活動を始めます。昨年度より56名・9学級が増えました。ようやくグラウンドに仮設校舎が完成し、この4月から、中学部3年生と高等部全学年が使います。仮設とは言え、とてもきれいな環境を整えていただきました。学校にお出掛けの際、保護者の皆様にはぜひ、一度足を運んでいただきたいと思えます。教育内容もこれまで以上に充実させていくよう、取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



グラウンドに仮設校舎が完成。4月から使用開始

未来は、面白い

3月末に最終回を迎えたドラマでの台詞です。令和の時代にタイムスリップした中学校教師の主人公が卒業生に向かって、どんな時代にも生きづらさはあるけど、とにかく未来は面白いから、思うようにやってみなさいと、励ます場面でした。同じ脚本家による作品で、オリンピックを題材にした5年前のNHKの大河ドラマでも、同じ役者さんが同じような台詞を言う場面があります。戦後の復興も間もない時期に、なぜオリンピックを東京でやらなければいけないのかという議論の末、「面白いからやるんだ」という一点で、推進派も反対派も気持ちがつながる瞬間があります。そして、IOC総会での名スピーチが生まれ、東京招致が決まります。

今年度、子供たちはどのように成長してってくれるか。新しい学級の友達との出会い、共に学ぶことから身に付けることの数々。「未来は面白い」と実感できるよう、本校の教育も充実させていきます。

仮設校舎の利用が始まり、高等部が使っていた教室を、小学部・中学部が広々と使います。学校全体で美術室も音楽室も二つに増え、念願の図書室も復活しました。高等部では社会や理科の教科を学ぶ時間を時間割に定め、英語も週1時間学ぶことにしました。

令和9年度には1.6キロメートル離れた場所に、新しい学校ができて、小・中学部は移転します。この4月から新校建築のための工事も始まります。小学部、中学部、高等部が一緒に同じ学校で学べるのもあと3年。学校が二つに分かれても「墨田の教育は一貫している」と言われるように、小中高一緒にいられるメリットを最大限生かしつつ、校内研究も頑張っていきます。

子供たちが「面白い未来」に向かって、学びに向かう力を発揮できるよう、教職員一同、努めてまいりますので、今年度もどうぞ、よろしくお願いいたします。

全校保護者会

4月15日(月)午前9時30分～

新転任の教職員を紹介し、令和6年度の学校経営計画や年間行事予定等をお知らせします。終了後、小学部・中学部・高等部の学部保護者会、また学年保護者会もありますので、ぜひ御出席ください。